

## 羽 黒 山

《上木之崎》

木之崎向原、旧小学校裏山で、頂上には羽黒山神社と大山祇神社が祀られてある。ともに木之崎館の鬼門除のために建てられたものであると伝えられている。ここは老松が並び、公園化されて、幾多の記念碑なども建てられている。

山の麓は古墳の跡と思われる、小学校建築の時石棺が出たと伝えられ、また戦時中、防空壕を掘った時兜や刀が出たといわれるが、どこに行つたのか分からない。

(話者 森田昌樹)

## 六角坂の由来

《上木之崎》

木之崎向原の裏山で、木之崎と大久保の境の坂の頂上を六角坂と呼んでいる。昔、この頂上に六角形の大石をたてて村内安全を祈願したといわれる。その後、時の庄屋相楽氏が、六角石を自分の庭に運んで庭石にしてしまった。今は木や草が生え茂り、あまり人も通らないが六角坂の地名だけが残っている。六角石は、村上氏宅裏庭に建てられている。

(話者 森田昌樹)

## 屁 っ ぴ り 坂

《上木之崎》

羽黒山の西から、大久保に行く山道の坂を屁っぴり坂と呼んでいる。この山の窪をオイノコ窪と呼ん